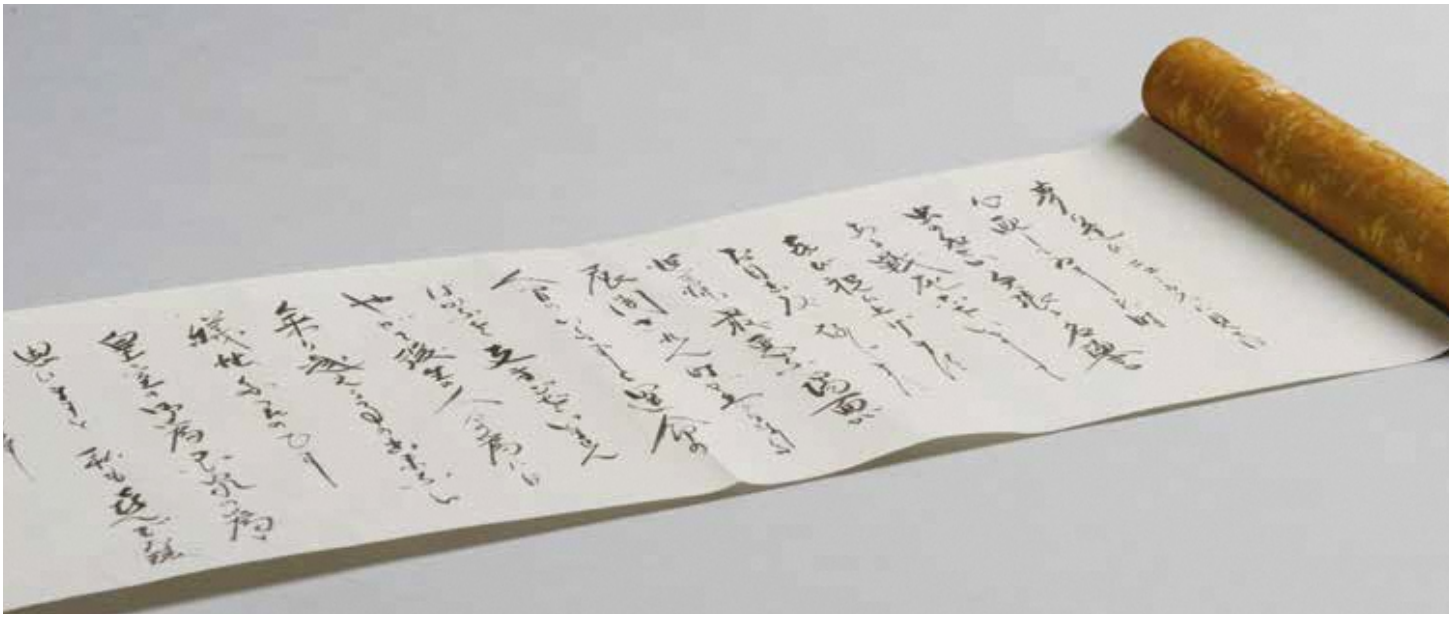
平成30年度夏季企画展

戦争展

――遺品が語る平和へのメッセージ――

平成30年7月21日[土]～9月17日[祝]



谷口末子の遺言／当館蔵

【展示会関連事業】

「戦争体験を語る」講師：黒田雅夫氏

- 日　時　平成30年8月18日（土）午後1時30分～3時
- 会　場　南丹市日吉町郷土資料館かやぶき民家
- 対　象　小学生以上
- 定　員　50名
- 参加費　無料（ただし入館料が必要）

●開館時間　午前9時～午後5時（入館は午後4時30分）

●休 館 日　毎週水曜日（９月は毎週火・水曜日が休館、祝祭日は開館）

●入 館 料　大人200円／高・大学生150円／小・中学生100円

※20名以上の場合は２割引　※幼児および南丹市内在住、在校の小中学生は無料

※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保険福祉手帳、戦傷病者手帳を持つ方とその介護者は半額

南丹市日吉町郷土資料館

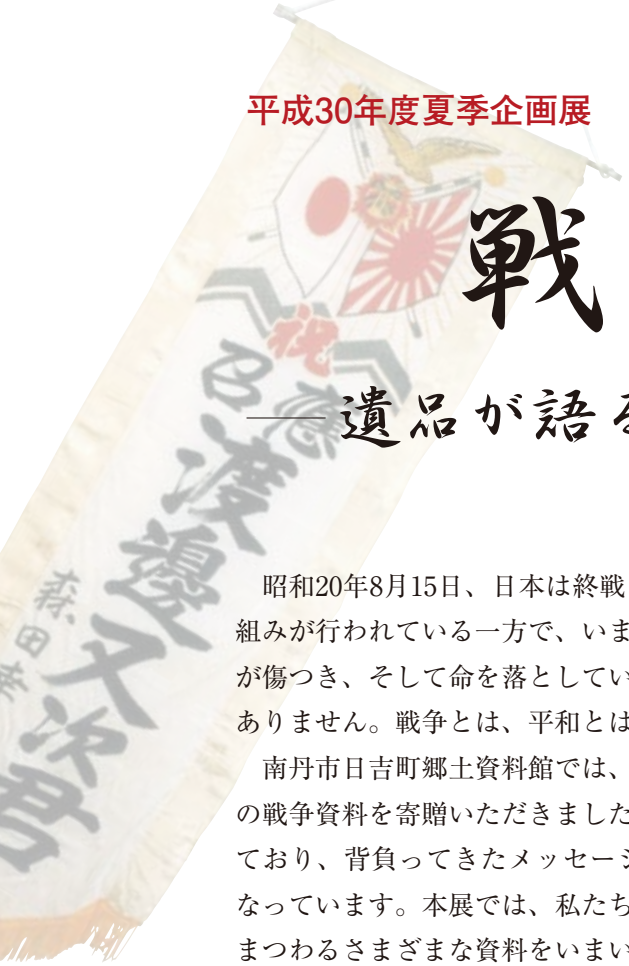
〒629-0334 京都府南丹市日吉町天若登地谷7番地／TEL:0771(68)0069　FAX:0771(72)1130

【アクセス】
京都縦貫自動車道「園部 IC」左折、府道 19 号園部平屋線を直進、南丹市日吉町内「日吉大橋」を右折、「スチールの森京都」内。
※公共交通を利用してお越しになられる方は、バス等の時間に制約がありますのでご注意ください

平成30年度夏季企画展

戦　争　展

――遺品が語る平和へのメッセージ――



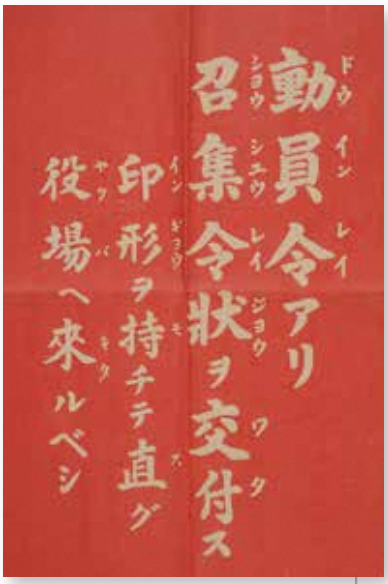
出征時の幟／当館蔵

出征時の写真／当館蔵

昭和20年8月15日、日本は終戦をむかえました。今年で73年が経ち世界で平和に対する取り組みが行われている一方で、いまだに銃弾の音が消えることなく、この瞬間もどこかでだれかが傷つき、そして命を落としています。しかし、人々は何かしらの理由で争いをやめることはありません。戦争とは、平和とは何でしょうか。

南丹市日吉町郷土資料館では、平成12年の開館当初から日吉町遺族会や個人の方々から多くの戦争資料を寄贈いただきました。それら遺品のひとつひとつには、戦争という歴史が刻まれており、背負ってきたメッセージを発信しています。現在、戦争を体験し語れる人は少なくなっています。本展では、私たちの曾祖父母や祖父母が生きた時代に、実際に起こった戦争にまつわるさまざまな資料をいまいちど振り返り、戦争の悲惨さ、平和の尊さについて考える機会となれば幸いです。

千人針／当館蔵



召集告知用紙／当館蔵

陸軍軍帽

軍靴／当館蔵

軍隊手帳／当館蔵

衣料切符／当館蔵

戦地から届いた絵ハガキ／当館蔵